

老健 2019年4月号

Vol.30 No.1

C O N T E N T S

●巻頭言 3

「最後まで食べさせたい」気持ちの東西比較

大河内二郎 全老健 常務理事、介護老人保健施設竜間之郷 施設長

特集・指標60以上！在宅強化型・超強化型をめざして 7

概論

いま一度「中間施設」の原点に帰り

在宅支援・在宅復帰の使命を果たすべき 8

インタビュー

地域に目を向けた在宅支援で 上の類型をめざす 10

今村英仁 全老健 副会長

施設レポート①

職員の意識を高め 平均稼働率98%の超強化型を維持 16

済生会松山老人保健施設にぎたつ苑 (愛媛県松山市)

施設レポート②

「通う・泊まる・訪れる」の総合力で 超強化型を維持 22

介護老人保健施設なごみのさと (秋田県大仙市)

事例紹介

指標60以上 在宅強化型、超強化型をめざして 28

佐藤裕邦 介護老人保健施設うらら (山形県) 副施設長 (作業療法士)

●老健インタビュー 34

相手の気持ちを想像するのが介護 介護の仕事をとおして人を育てたい

奥平幹也氏 株式会社介護コネクション 代表取締役、ミライ塾 塾長

●現場からのオピニオン～介護現場はいま～ 38

地域包括ケアと中山間地の老健

郷力和明 全老健 広島県支部代議員、介護老人保健施設せせらぎ 施設長



●全老健のマークの意味、正円三つが、老健施設を象徴する色になります。「オレンジ」は、太陽や炎の色で「明るさ」。「グリーン」は、若葉や木の芽の色で「若さ」。「紫」は、古くから貴いとされる色で「質の高さ」を表します。円を取り巻くリボン状のものは「心」を示すハート型になっています。なお、マークのカラーは表紙右下にあります。

●ちょっと拝見老健施設⁽²³⁹⁾ 40

多彩な引き出しをもち 地域ニーズに柔軟に対応する老健施設

介護老人保健施設志摩豊和苑 (三重県志摩市)

●連載 全国介護老人保健施設大会 演題発表 優秀奨励賞 ー第28回全国介護老人保健施設大会 愛媛 in 松山ー 44

超高齢社会における調理師の役割

辻秀治 (調理師) / 床井多恵 (管理栄養士) 介護老人保健施設茶山のさと (京都府)

移動・移乗動作と 姿勢の援助向上を目指して～リハビリ職としての取り組み～

渡辺乃利子 (作業療法士) / 渡部綾子 (理学療法士) / 丸山宰 (理学療法士)

介護老人保健施設てらどまり (新潟県)

別府大分記念大会 演題発表の変更点と登録のポイント 48

●私の仕事 私の思い 52

◇事務長 (RM) おぎの里 (新潟県) 高地昌明 ◇介護福祉士 リハビリス井の森 (愛知県) 福田 領

◇言語聴覚士 名月苑 (徳島県) 佐藤央一 ◇看護師 ヌーベルさんがわ (香川県) 吉武仁美

◇支援相談員 セージュ新ことに (北海道) 渡辺智子

BOOK REVIEW 55

●協会の活動 56 ~ 62

芝公園だより 56

委員会等活動報告 58

平成30年度第2回定例理事会を開く 60

入所者死傷事件、元職員逮捕で記者会見 61

協会正・準会員加入状況 62

News Today 63

●データファイル 65~67

第168回社会保障審議会介護給付費分科会 (抜粋)

●総目次 平成29年4月号～平成31年3月号 (Vol.28 No.1～Vol.29 No.12) 68

2019年度実地研修指定施設一覧 80